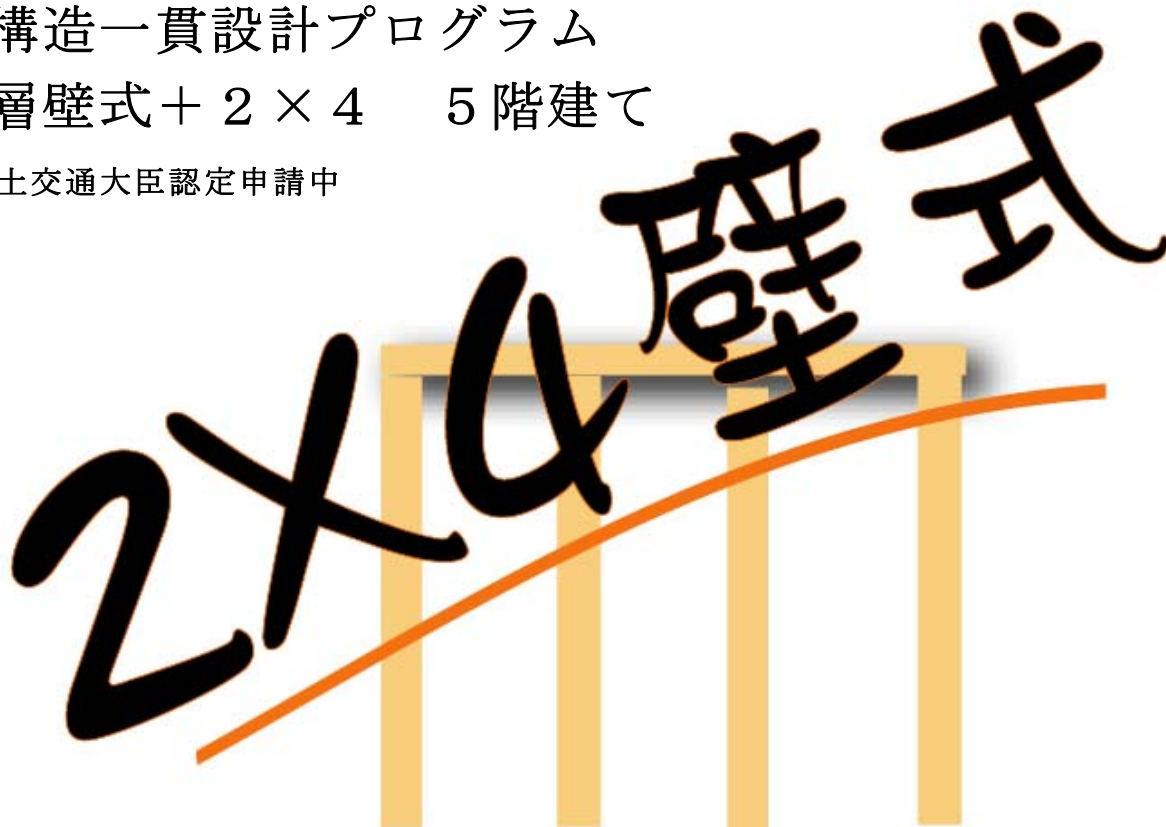


# 混構造一貫設計プログラム

## 一層壁式+2×4 5階建て

国土交通大臣認定申請中



19年6月20日改正建築基準法及び告示、構造計算概要書に対応したアプリケーションです。構造計算概要書の書式に準じた出力を致します。

計算方法は、使用規定、性能規定、品確法に対応していますので、設計方法が選択できます。

2×4壁式は、RC壁式造と木造枠組壁工法(2×4)の混構造建物の構造計算をするアプリケーションです。2×4住宅は、断熱性や耐震性に優れるばかりか、最近では2×4工法の耐火構造が可能となり、防火地域での2×4住宅(100m<sup>2</sup>超)や4階建ての共同住宅さらには、商業施設、ホテル等の建設が可能になり総合的なアプリケーションが求められるようになりました。

### 2×4壁式シリーズのラインナップ

2×4壁式	許容応力度設計プログラム	2×4壁式基本	¥400,000 (税別)
2×4壁式	一層RC壁式プログラム	2×4壁式RC	¥150,000 (税別)
2×4壁式	基礎計算プログラム	2×4壁式基礎	¥100,000 (税別)
2×4壁式	保有耐力計算プログラム	2×4壁式保有	¥100,000 (税別)
2×4壁式	地下壁の設計プログラム	2×4地下壁	¥120,000 (税別)
2×4壁式	2×4専用CAD	2×4壁式CAD	¥300,000 (税別)
2×4壁式	2×4屋根トラス	2×4屋根トラス	¥50,000 (税別)
2×4壁式	構造計算概要書		¥50,000 (税別)

\* 2×4壁式にはメンテナンス料が年額¥30,000 (税別) 必要となります。

## 2×4壁式

枠組壁工法建築物構造設計指針に準拠した許容応力度の計算を行います。建物規模は、5階建て(小屋裏部屋含む地上5階+地下1階)とし、1階壁式RC造+4階2×4建築物の最大5階建て混構造もしくは最大5階建て2×4建築物(\*1)の構造計算書を作成します。長期応力と水平応力は、平均せん断力法による地震時応力と風荷重時応力を計算します。断面算定は、2×4の頭つなぎ・たて枠・まぐさ・根太・軒先たるきの検討をします。

(\*1 防火地域・準防火地域内は4階建て)

## 2×4 壁式基礎 (オプション)

地中梁と布基礎・ベタ基礎・杭基礎の計算が可能です。

## 2×4 壁式RC (オプション)

最下層の一層がRC壁式の混合構造の解析が可能です。(地下も可)

## 2×4 壁式保有 (オプション)

枠組壁工法建築物構造設計指針に準拠した保有力の計算を行います。

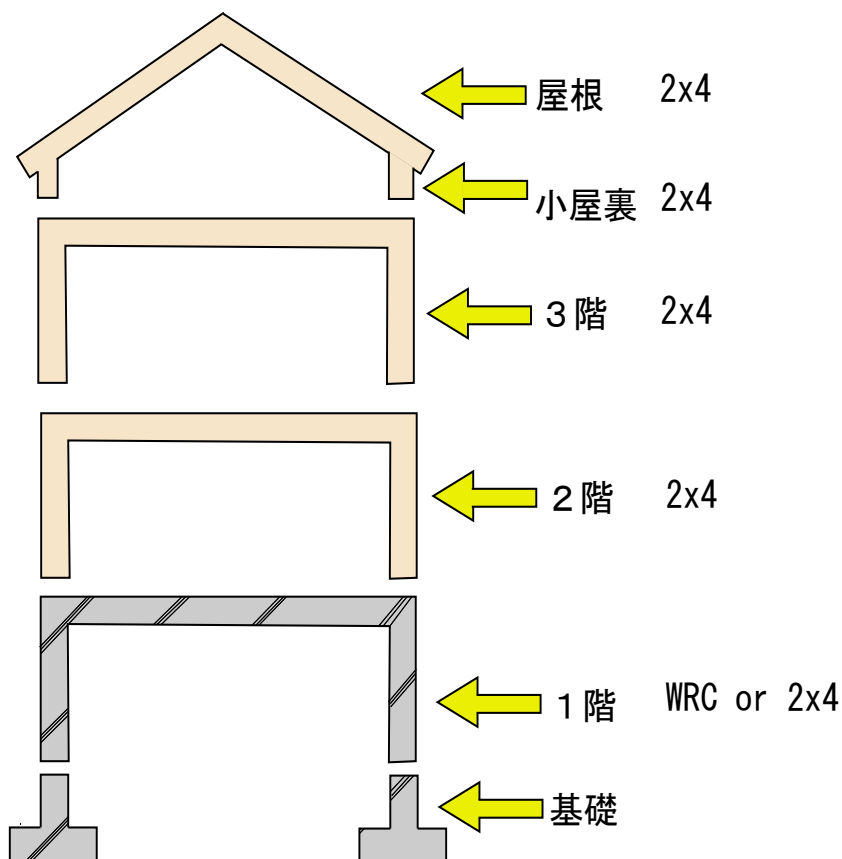
## 2×4 壁式屋根トラス (オプション)

屋根トラスの上下弦材の応力及び部材断面計算を行います。

## 2×4 壁式CAD (オプション)

2×4部 たて枠伏図・床伏図

1階RC部 大梁・地中梁・壁リスト、床伏図、平面詳細、架構詳細



屋根は、たるき方式及び屋根梁方式で計算します。  
オプションでトラス方式も計算可能(オプション)。

小屋裏を部屋とする場合は“階”として計算します。

枠組壁工法(2×4)では、長期軸力の計算と平均せん断応力度法による地震と風の応力計算と部材の断面計算を行います。

1階は、壁式鉄筋コンクリート造(WRC)と木造の2×4が指定できます。WRCでは、応力計算と部材の断面計算をします。

地中梁及び布基礎・ベタ基礎・杭基礎の断面計算をします。(オプション)

(開発・販売) 株式会社 東京デンコー

〒104-0043 東京都中央区湊1-2-10 堀川ビル3階  
TEL 03 (3523) 2750 FAX 03 (3523) 2971  
ホームページ <http://www.denco.co.jp>  
E-mail [info@denco.co.jp](mailto:info@denco.co.jp)